

## 第5回「県内企業景気動向調査」結果 (平成17年11月調査)

### 【要旨】

- 今期(平成17年7-9月期) 県内企業の業況判断を示すD I値(「自社の業況D I値」)は4.3となっており、前回調査時点より5.8ポイント改善するなど、上向く兆しがみられる。しかし、売上高や営業利益の各D I値は依然としてマイナスを脱しておらず、やや景気の回復感のみが先行した。
- 業種別では、前回一服感の見られた製造業で回復傾向が鮮明になったこと、また、これまで低迷していた建設業でもわずかに底入れの兆しが見られたことなどが、全体の景気を底上げした。
- 最上と庄内田川で業況D I値がプラスに転じたことで、6地域中4地域でD I値がプラスとなった。D I値がマイナスであった村山北部では、相対的に製造業とサービス業で低調だったほか、同じくD I値がマイナスだった庄内飽海では相対的に卸・小売業、サービス業で低調だった。
- 景気の先行き見通しは、自社の業況D I値が1.0となっており、回復のペースは若干弱まるものの、引き続き回復基調を維持する見込み。
- なお、アンケート結果の概要は次の通り。  
オンライン：平成17年11月1日(火)～11日(金) 有効回答数396社(52.0%)  
ヒアリング：平成17年11月24日(木)～12月15日(木) 28社

平成17年12月

株式会社荘銀総合研究所

## 目 次

1 .	本県の景気動向	1
( 1 )	概況	1
( 2 )	業種別の業況	2
	建設業	2
	製造業	4
	卸・小売業	6
	サービス業	8
2 .	各地の景気動向	10
( 1 )	各地の概況	10
( 2 )	地域別・業種別の業況	11
	村山南部	11
	村山北部	12
	最上	13
	置賜	14
	庄内田川	15
	庄内飽海	16
3 .	景気の天気図	17
4 .	特別調査：冬季ボーナス支給予定額の動向について	19
	<参考資料1：アンケート調査単純集計結果>	20
	表1-1 結果の概要	20
	表1-2 自社の業況	21
	表1-3 業界の業況	22
	表1-4 売上高、完成工事高（建設業）	23
	表1-5 営業利益	24
	表1-6 人員や人手	25
	表1-7 資金繰り	26
	表1-8 在庫状況（製造業、卸・小売業）	27
	表1-9 手持工事高（建設業）	27
	表1-10 原材料仕入価格（製造業）	28
	表1-11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）	28
	<参考資料2：基調判断用語の凡例>	29
	<参考資料3：調査の概要>	30

## 1. 本県の景気動向

### (1) 概況

#### 現状判断：上向く兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値(前期比)が4.3となっており、前回より5.8ポイント改善するなど、上向く兆しがみられる。しかし、売上高や営業利益の各DI値は依然としてマイナスを脱しておらず、やや景気の回復感のみが先行した。

業種別では、前回一服感の見られた製造業で回復傾向が鮮明になったこと、また、これまで低迷していた建設業でもわずかに底入れの兆しがみられたことなどが、全体の景気を底上げした。

地域別では、最上と庄内田川で業況DI値がプラスに転じたことで、6地域中4地域でDI値がプラスとなった。DI値がマイナスであった村山北部では、相対的に製造業とサービス業で低調だったほか、同じくDI値がマイナスだった庄内飽海では相対的に卸・小売業、サービス業で低調だった。

#### 先行き見通し：引き続き回復する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が1.0となっており、回復のペースは若干弱まるものの、引き続き回復基調を維持する見込み。

業種別では、好調な製造業で今後も回復基調を維持する見込みであること、加えて卸・小売業やサービス業でも年末・年始の繁忙期を控えて回復への期待感が高まっている。

地域別では、製造業で回復への期待感が強く出た村山北部で業況DI値がプラスに転じる見込みとなったものの、最上と庄内田川で再びマイナスに転じる見込みとなるなど、一進一退の動きを見せている。

表1 県内景気の現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	人員・人手	資金繰り
		(前年同期比)				
平成17年2月	3.2	(2.3)	4.1	17.3	1.4	17.0
平成17年5月	7.1	(0.8)	12.1	22.9	1.1	14.1
平成17年8月	1.5	(3.7)	4.2	17.1	1.5	13.9
平成17年11月	4.3	(2.0)	2.3	14.7	9.3	8.6
平成18年2月(見通し)	1.0	(-)	1.5	7.5	1.3	19.5

## (2) 業種別の業況

### 建設業

#### 現状判断：わずかに底入れの兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値(前期比)が 10.1 となっており、前回より 11.9 ポイント改善するなど、わずかに底入れの兆しがみられる。

工事の受注状況は、好調な製造業の設備投資に支えられ、受注量の減少になんとか歯止めがかかっている状況。一部の業者からは「良好」との声も聞かれた。公共工事に関しては、県・市町村発注の工事量が依然として低迷しているとの声も多いが、一方で、国や東日本高速道路(株)(旧JH)等発注の工事などは地域的な偏りは見られるものの例年以上に出ている模様。こうしたことから、完成工事高や手持工事高の各DI値は前回よりわずかに改善がみられた。

しかしながら、工事単価のデフレ傾向が続いていること、原油価格や鋼材価格も依然として高値で推移していることなどから利益が出しづらい状況も続いている。また、国などの発注量が戻ってきているものの、主任・監理技術者の現場専任制の指導強化もあり、技術者不足も散見される。人員・人手DI値も 18.2 となるなど不足感が出た。

#### 先行き見通し：業況の悪化も懸念される。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 39.4 となっており、再び業況の悪化も懸念される。

公共工事の発注に関しては、季節的に一段落したということもあって今後の見込みはあまり良くない。また、小ロットの工事が多いということもあり、前期からの繰り越し工事も少ない模様。手持工事高DI値は 35.4 となっており、悪化予想であった。一方、10月以降は原油価格の値上げ要請も聞かなくなったとの声もあるなど、原材料費については高値安定で推移する見込み。しかし、業界のデフレ傾向の解消は遅々として進んでおらず、利益の出しづらい状況は今後も続く模様。

表2 建設業の現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		完成 工事高	営業利益	手持 工事高	人員・人手	資金繰り
		(前年同期比)					
平成17年2月	27.4	( 27.4)	28.6	45.3	30.9	21.5	36.9
平成17年5月	27.0	( 29.8)	29.8	41.4	39.5	14.5	25.0
平成17年8月	22.0	( 21.0)	28.0	45.0	22.0	16.0	27.0
平成17年11月	10.1	( 23.3)	17.1	34.3	8.0	18.2	26.2
平成18年2月(見通し)	39.4	( - )	28.2	42.4	35.4	13.1	39.4

業界の声

Q. 今期の業況について

- 受注状況について言えば、確かにロット数は少ないものの、建築に関しては若干良好。ただ、中身が悪いので、いっそうの企業努力が必要だと感じている。業界的には発注単価が低くなっているの、専門工事業者ほどきついだらう。(総合工事業、A社)
- 完工高でみると、春に公共工事の発注が出遅れた影響が現れ始めている。完工高、受注高は激減していて、前年同期の半分以下。農業土木を得意としてきたので、公共工事が減っているのは相当こたえる。(同、B社)
- 原油高の影響はまだ出ている。建設物価調査会による単価見直しが年2回(4月、10月)行われるが、実勢価格についてきていない。公共工事の発注は国交省などでは回復してきているが、県・市町村の発注はほとんどない。(同、C社)
- 全体的に利益率が良くない。単価が低すぎるのが原因。また、施行管理体制の指導強化のために工事現場の複数管理ができなくなった。人(技術者)のやりくりが窮しているし、何よりコスト高を吸収できるだけの受注がない。(同、D社)
- 仕事のボリュームはまずまずあるが、いかんせん中身が悪い。業界的にデフレ傾向に歯止めがかかっておらず、もはや限界を超えている。(同、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 3ヵ月先の見通しは、不透明感でいっぱい。ただ、原油価格に関して言えば、このところ高止まりの様相を見せているのでホッとしている。これまでは「毎月2~3円づつ値上がりしますよ」と言われてきたが、10月末以降値上げ要請はきていない。(総合工事業、A社)
- 今年度はもう終わりかと思うくらい受注できていない状況。県発注に関しては見えるものがないし、市町村発注のものも無い。冬支度のための、ため池や用水路の整備といった工事があつたりする程度。(同、B社)
- 3月まではとりあえず調子がいいだらう。国関係の耐震・補強工事、渋滞緩和工事、越波工事などがあるし、民間工事も製造業の設備投資などを中心にまずまずある。(同、C社)
- 年末にかけては例年以上に新しい受注がない。県の工事が特にないので、なんとか国関係の工事で補っている状況。(同、D社)
- 当社の12月決算は大赤字の予定だが、例年以上に来期へ繰り越せる工事があるので見通しは明るい。東北中央道の工事が進むにつれて、立ち退きに伴う建て替え需要なども出てくると期待している。(同、E社)

## 製造業

### 現状判断：回復している。

業況は、自社の業況DI値（前期比）が15.0となっており、前回より6.4ポイント改善するなど、回復している。

引き続き販売が好調で、売上高DI値も8.7となるなど、前回より7.9ポイント改善した。また、売上高の増加に伴って徐々に収益状況も改善しつつある。営業利益DI値は0.8となり、あとわずかでプラスに転じるころまで回復してきた。ヒアリングにおいても、特に輸送機械関連業種を中心に「過去最高益」や「創業以来初の売上高」といった言葉が聞かれるなど、業績の好調さが印象的だった。

このほか、生産状況は引き続きフル稼働のところが多いことから、人員・人手の不足感もいっそう際立ったほか、資金繰りの改善も進んでいる。人員・人手DI値は7.1、資金繰りDI値は3.1であった。

一方、唯一懸念されたのが原材料等の仕入価格であり、前回からさほど改善が見られなかった。DI値は44.9であった。

### 先行き見通し：引き続き回復する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が23.6となっており、引き続き回復するとの見方が趨勢を占めている。

輸送機械関連業種で引き続き好調を維持するほか、その波及効果によって一般機械・電気機械関連業種でも概ね好調となる見込み。また、季節的にみて、年末から年始にかけては消費者の購買意欲が高まることから、食品製造、印刷業等の軽工業分野でも多くの企業が改善予想となった。

このほか、営業利益も大幅に改善予想となり、来期は4期ぶりにプラスに転じる見込みとなった。

表3 製造業の現状判断と先行き見通し（各DI値の動向）

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員・人手	資金繰り
		(前年同期比)						
平成17年2月	17.2	(17.2)	20.2	2.0	47.4	5.0	7.1	3.1
平成17年5月	3.7	(11.3)	6.0	15.0	43.6	12.0	3.8	5.3
平成17年8月	8.6	(5.1)	0.8	8.6	51.3	4.3	1.7	9.4
平成17年11月	15.0	(19.6)	8.7	0.8	44.9	10.2	7.1	3.1
平成18年2月(見通し)	23.6	(-)	26.0	16.6	38.6	19.7	7.9	11.0

業界の声

Q. 今期の業況について

- トラックやバスなど、商用車に関しては排ガス規制の強化による更新需要が引き続き多く、生産が追いつくのがやつの状況。当社は3月決算だが、創業以来初となる年間売上100億円越えに期待が高まっている。(輸送機械、A社)
- 7-9月期の売上は前期比8.3%の増加。9月の決算でも、過去最高益となる年間71億円を記録した。人員が非常に不足していて、中途採用や新卒者(高校生)の採用活動を積極的に行っているが、なかなか人が集まらない。(同、B社)
- 売上の的には例年通り。電子部品の製造に関しては、年末商戦に向けた生産がピークをむかえる時期であり、繁忙感もあった。ただ、半導体に関しては、回復しているという実感はない。(電気機械、C社)
- 自動車関連の電子部品製造部門は自動車メーカーからの受注(特に、輸出車両向け)が非常に好調で、計画以上に伸びた。(同、D社)
- 自動車向け、携帯電話向け製品の製造は絶好調。史上最高の生産となった。一方で半導体は価格低下が激しく、業界的にどこもよくない。(同、E社)
- 7-9月期の売上は対前年比96%。苦戦している。ただ、今年は選挙特需があったのでなんとか穴埋めできた。(印刷、F社)

Q. 来期の見通しについて

- 現時点で生産がなかなか追いつかない状況なので、やむを得ないが機械設備や人員の能力に見合った計画へと下方修正せざるを得ない。(輸送機械、A社)
- 来期(10-12月期)についても、今のところ(11月末時点)計画通り順調に進んでいる。(同、B社)
- 生産の状況はひとまず落ち着く。請負業者の調整に入るが、例年以上に調整するという事もないだろう。製品の在庫に関しては計画と比べるとだいぶ多いので、減らしたいところ。(電気機械、C社)
- 11月末時点ですでに下期(10-3月期)受注分の約5割を消化してしまっている。言い換えれば、当初計画予定の受注量をすでに食いつぶしてしまっている格好。請負業者の調整を始めた。(同、D社)
- 下期(10-3月期)についても、引き続き自動車関連部品は好調だろう。(同、E社)
- 来期は時期的に忙しいはずだが、それでも例年並みといったところだろう。ただ、12月分の受注が予定よりも遅かったことが気になる。引き続き、儲からない仕事は極力外注するような方針を貫く。利益の出る忙しさにしたい。(印刷、F社)

卸・小売業

**現状判断：横ばいで推移している。**

業況は、自社の業況DI値(前期比)が6.8となっており、前回より0.3ポイント改善するなど、概ね横ばいとなっている。

ただ、全体的に回復感はあるものの、売上高や営業利益等の各DI値を見てみると、いずれも前回より悪化しており、回復感のみが先行する結果となった。

一方、アンケートの回答やヒアリングによれば、前回に引き続き、好調な製造業の設備投資などに牽引される形で機械器具卸ならびに産業用電気機械卸など、卸売業の一部で好調さが目立っているほか、消費財については、スーパーなどの大型小売店では依然としてデフレ傾向が強いものの、企業によってやや明暗が分かれた格好であった。家電等については、地上デジタル放送開始の影響もあり、薄型テレビ等、デジタル関連商品の販売は好調だが、依然として白物家電とのトレードオフ関係は続いており、全体としてのパイは増えていない様子。このほか、小規模小売店ほど苦戦している様子も窺われた。

**先行き見通し：引き続き横ばいで推移する見込み。**

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が4.5となっており、今期と比べると幾分回復感はあるものの、横ばいで推移する見込み。

今後しばらく製造業の好調さが続く見込みであることから、設備投資に付随する機械・器具卸は好調を維持する見込み。また、季節的に個人消費が伸びる時期でもあること、及び昨年と比べても全般的に冬物の出だしが好調であることから、食品・衣料・日用雑貨等についても堅調に推移する見込み。

売上高DI値は今期より4.5ポイント改善の3.4、営業利益DI値も13.6ポイント改善の3.4であった。

表4 卸・小売業の現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員・人手	資金繰り
		(前年同期比)						
平成17年2月	4.0	(4.0)	4.0	6.7	25.3	12.0	1.3	10.6
平成17年5月	1.8	(8.2)	1.9	15.4	34.5	6.3	8.2	15.4
平成17年8月	6.5	(4.3)	15.1	6.5	28.0	7.6	2.2	5.4
平成17年11月	6.8	(1.1)	1.1	17.0	38.7	2.2	1.1	15.9
平成18年2月(見通し)	4.5	(-)	3.4	3.4	30.6	29.5	6.8	20.5



### Q. 今期の業況について

- 9月は暑さが続き、秋物の動きが悪かったため前年比マイナスだったが、10月以降は気候に恵まれ、気候にあった商品を出せたため好調。業界全体として、大都市部の消費回復は実感されてきている。しかし、地方都市は個人消費の回復が遅れている。(各種商品小売、A社)
- 中間決算は増収増益。その後も、ほぼ同じペースで推移している。既存店ベースでも売上、客数ともに前年比プラス。“勝ち組”と“負け組”がはっきりしてきた。全体のパイは増えていないので、取り合いの様相。(同、B社)
- 7月～9月は前年割れ。利用客単価は前年割れが続いており、消費が回復している感じはない。割引などの“企画モノ”で何とか売上を維持している。(同、C社)
- 地上デジタル放送が山形でも始まり、デジタル関連商品の売上が増えた。中でも薄型TVは爆発的に売れていて、生産が追いつかない状況。ただ、白物家電とトレードオフの関係になっている。(家電卸、D社)
- ガソリン価格高騰の影響で、一部に買い控えの傾向が出ている。売上は、ガソリン価格の高騰によって前年比大幅プラスで推移中だが、利幅は変わらないので、利益ベースでは前年比トントン。(燃料小売、E社)

### Q. 来期の見通しについて

- 10月～11月は婦人服を中心に重衣料も回復してきた。12月も店頭販売は前年比100を超える見込みだが、お歳暮の外商は厳しい。法人筋のお歳暮需要は回復していない。(各種商品小売、A社)
- 10月以降、好調が続いている。「冬モノ」の動きが去年より良い。建材(雪囲い用品など)、コタツ布団、敷物などのインテリア、ストーブ、暖房器具が前年より10～15%プラス。(各種商品小売、B社)
- 初冬から季節商品の動きは良い。去年より冬が早いので好調。また、3月期決算もほぼ年度計画どおり増収増益となる見込み。(同、C社)
- 三川ジャスコ北側のショッピングセンターは、オープンした11月には影響があった。(同、D社)
- 年末商戦は前年よりも良い見込み。世間的に消費の環境は良いと見ている。(飲食良品卸、E社)
- 今年は、灯油が依然として高い。ただ、原油供給は十分なので、今後の値上がりは無い見込み。(燃料小売、F社)

## サービス業

### 現状判断：横ばいで推移している。

業況は、自社の業況DI値(前期比)が2.5となっており、前回より2.5ポイント改善するなど、わずかに上向きつつも横ばいで推移している。

売上高や営業利益DI値が底離れしつつあり、徐々に回復感が出てきたことから、業況DI値もプラスに転じたと思われる。ただ、対個人サービス業と対事業所サービス業の業況DI値は前者が12.5、後者が18.0と相当な格差があり、サービス関連財についても個人消費はまだ回復感に乏しいという印象であった。前回のヒアリングの際には、観光関連施設(旅館・ホテルやレジャー施設等)で季節的に個人消費の盛り上がり期待する声も聞かれたが、概ね前年並みもしくは前年を下回る結果のところが多かった模様。

このほか、雇用の不足感は相変わらず解消しておらず、人員・人手DI値は11.0であった。また、相対的に好調な対事業所サービス業を中心に資金繰りも改善していることなどから、資金繰りDI値も2.4とプラスに転じた。

### 先行き見通し：引き続き横ばいで推移する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が11.0の改善予想となっているものの、引き続き横ばいで推移する見込み。

売上高や営業利益等の各DI値を見てみると、いずれも目立った改善が見込みがたいことから、回復への期待感が強く表れた模様。特に、旅館・ホテルやレジャー施設等、対個人サービス業は年末・年始の繁忙期を控え、回復への期待感が高く出た。ただ、個人消費が目立って改善しているということもないため、あくまでも季節変動の範囲内に留まると思われる。

表5 サービス業の現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	人員・人手	資金繰り
		(前年同期比)				
平成17年2月	2.3	(5.7)	14.6	21.3	5.6	19.1
平成17年5月	1.0	(2.8)	13.1	22.4	5.6	13.1
平成17年8月	0.0	(4.3)	4.3	8.6	11.7	13.8
平成17年11月	2.5	(6.1)	2.5	9.7	11.0	2.4
平成18年2月(見通し)	11.0	(-)	2.4	7.3	4.9	7.3

業界の声

Q. 今期の業況について

- 山形市内では全国規模のコンベンションが重なったこともあり、10月～11月が好調。特に11月が好調。(宿泊業、A社)
- 11月までをみるとホテル部門は客数はそこそこあり、稼働率は悪くなかったものの、客単価の悪化は相変わらずで、結果的に売上と利益は前年より5%プラスになる程度に収まっている。(同、B社)
- 9月は週末に天候不順が続き売上減。10月に挽回し、4月～10月までの累計で、売上はグループ全体で前年同期の99.9%。個人消費が回復しているという実感は薄い。(その他サービス業、C社)
- 系列の関連大手企業から受注が安定してあるため、極端に景気に左右されることはない。(ソフトウェア開発業、D社)
- 新規事業の立ち上げにコストがかかったことや雑誌販売額も10数%落ち込んだことから、数年ぶりの赤字。(広告代理業、E社)
- 運賃率値上げ交渉は、徐々にではあるが進んでいる。原油高に伴って燃料価格が上がっているという認識が世間的にも出来上がってきているので、全てではないが、「値上げも仕方ない」という雰囲気になってきている。(運輸業、F社)

Q. 来期の見通しについて

- 燃料として使用しているA重油が前年比約6割価格上昇(34円/ℓ 57/ℓに)。冬の需要期に向け頭が痛い。(宿泊業、A社)
- 年末年始の予約状況は、当社はまずまずの感じ。温泉街全体では、去年よりは少し良い感じがしている。(同、B社)
- 年末、年始の忘年会、新年会を中心とした地元からの予約は、去年よりは良いので、少しは期待したい。忘年会、新年会の単価は前年並みで、単価下落にはやっとな歯止めが掛かった感じがしている。(同、C社)
- 雪がいつまでに本格的に降るか次第。12月20日までに根雪になれば、索道事業(スキー場)は安心なのだが...。(その他サービス業、D社)
- 取引先が偏っているので、幅広い先から受注できるように営業を強化していかなければと考えている。(ソフトウェア開発業、E社)
- 新しい事業が軌道にさえ乗ってくれば、粗利的にはいいので悲観することはないと考えている。(広告代理業、F社)
- 景気の回復感が出てきているためか、貨物量はほぼ計画通りと見ている。そのため売り上げは前年比プラスとなる見込みで、問題はない。(運輸業、G社)

## 2. 各地の景気動向

### (1) 各地の概況

#### 庄内飽海：依然として低調に推移。

業況は、自社の業況DI値が5.9となっており、前回より0.7ポイント悪化するなど、依然として低調に推移している。

業種別では、製造業で好調だったものの、その他の業種では概ね低調であった。

#### 最上：上向く兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が13.8となっており、前回より32.6ポイント改善するなど、上向く兆しがみられる。

業種別では、製造業と卸・小売業で回復の動きがみられた。

#### 庄内田川：上向く兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が5.2となっており、前回より11.7ポイント改善するなど、上向く兆しがみられる。

業種別では、建設業で低迷しているものの、その他の業種は概ね好調であった。

#### 村山北部：景気は弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が1.6のままとなっており、弱含んでいる。

業種別では、建設業で底入れの兆しもみられたが、全般的に目立った改善もみられず、低調であった。

#### 置賜：上向く兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が8.3となっており、前回より2.4ポイント改善するなど上向く兆しがみられる。

業種別では、建設業でDI値がプラスに転じるなど、回復の動きがみられた。

#### 村山南部：景気は踊り場にある。

業況は、自社の業況DI値が8.9となっており、前回より2.2ポイント改善したものの、踊り場にある。

業種別では、建設業で悪化の兆しがみられるが、その他は概ね好調であった。

表6 各地の景気動向（「自社の業況DI値」の動向）

(前期比) (調査時点)	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
平成17年2月	14.2	3.6	2.9	12.7	16.7	16.0
平成17年5月	6.6	8.4	10.5	12.5	5.2	22.6
平成17年8月	6.7	1.6	18.8	5.9	6.5	5.2
平成17年11月	8.9	1.6	13.8	8.3	5.2	5.9
平成18年2月(見通し)	8.9	8.2	20.7	0.0	3.9	1.5

(2) 地域別・業種別の業況  
村山南部

**建設業：悪化の兆しがみられる。**

業況は、自社の業況DI値が21.0となっており、前回より14.8ポイント悪化するなど、悪化の兆しがみられる。来期の見通しについても、各DI値が低調に推移する予想となっており、引き続き低迷する見込み。

表7 建設業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
平成17年8月	6.2	68.8	0.0	37.5	0.0	18.7	18.8
平成17年11月	21.0	68.4	15.8	42.1	15.8	31.6	0.0
平成18年2月(見通し)	42.1	63.2	15.8	31.6	31.6	0.0	5.2

**製造業：踊り場を脱して上向いている。**

業況は、自社の業況DI値が20.8となっており、前回より24.7ポイント改善するなど、踊り場の状況を脱して上向いている。来期の見通しについても、DI値は25.0となっており、引き続き改善する見込み。

表8 製造業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年8月	3.9	7.7	11.6	19.2	53.8	26.9	3.9	11.5
平成17年11月	20.8	4.2	12.5	0.0	29.1	12.5	8.4	8.4
平成18年2月(見通し)	25.0	16.7	29.2	20.8	41.6	25.0	4.1	0.0

**卸・小売業：一服感がみられる。**

業況は、自社の業況DI値が10.3となっており、前回より6.9ポイント悪化するなど、これまでの回復にやや一服感もみられる。来期の見通しについては、好調ながらも横ばいとなる見込み。DI値は10.4であった。

表9 卸・小売業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年8月	17.2	0.0	20.7	6.9	24.1	13.8	3.4	3.4
平成17年11月	10.3	10.3	6.9	0.0	38.0	20.7	3.5	3.5
平成18年2月(見通し)	10.4	6.9	0.0	6.9	38.0	27.6	6.9	0.0

**サービス業：回復の兆しがみられる。**

業況は、自社の業況DI値が17.2となっており、前回より5.4ポイント改善するなど、回復の兆しがみられる。来期の見通しについても、DI値が27.6となっており、引き続き回復基調を維持する見込み。

表10 サービス業の動向（村山南部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
平成17年8月	11.8	11.8	8.8	5.9	20.6	3.0
平成17年11月	17.2	13.8	10.4	6.9	10.4	13.8
平成18年2月(見通し)	27.6	10.3	13.8	10.4	20.7	3.4

村山北部

**建設業：底入れしつつある。**

業況は、自社の業況DI値が 8.3 となっており、前回より 10.5 ポイント改善した。低水準ながらも 3 期連続で改善するなど、底入れしつつある。ただし、来期の見通しについては、各DIとも悪化する見込みとなっている。

**製造業：一進一退で推移している。**

業況は、自社の業況DI値が 0.0 となっており、前回より 9.5 ポイント悪化するなど、一進一退で推移している。ただ、来期の見通しは売上高、営業利益の各DI値についても概ね改善する見込みで、再び上向き見込み。

**卸・小売業：一進一退で推移している。**

業況は、自社の業況DI値が 9.1 となっており、前回より 6.3 ポイント悪化するなど、一進一退で推移している。ただ、来期の見通しは売上高、営業利益の各DI値についても概ね改善する見込みで、再び上向き見込み。

**サービス業：低調に推移している。**

業況は、自社の業況DI値が 11.1 となっており、前回より 5.5 ポイント改善したものの、依然として低調に推移している。ただ、来期の見通しは概ね各DI値が改善する見通しとなっており、底入れの兆しがみられる。

表 1 1 建設業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
平成 17 年 8 月	18.8	37.5	18.8	31.2	12.5	12.5	31.2
平成 17 年 11 月	8.3	58.3	25.0	16.6	8.3	8.3	33.3
平成 18 年 2 月(見通し)	41.7	66.7	41.7	50.0	16.6	8.4	50.0

表 1 2 製造業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成 17 年 8 月	9.5	4.8	14.3	4.7	61.9	4.7	14.2	0.0
平成 17 年 11 月	0.0	3.4	3.4	6.9	48.3	3.4	3.4	10.3
平成 18 年 2 月(見通し)	24.2	13.8	27.6	13.8	55.2	10.3	20.7	0.0

表 1 3 卸・小売業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成 17 年 8 月	15.4	15.4	7.7	15.4	15.4	15.4	7.7	0.0
平成 17 年 11 月	9.1	18.2	9.1	27.3	45.5	9.1	9.1	18.2
平成 18 年 2 月(見通し)	18.2	9.1	27.3	0.0	45.5	18.2	18.2	27.3

表 1 4 サービス業の動向（村山北部）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
平成 17 年 8 月	16.6	25.0	41.6	25.0	8.3	25.0
平成 17 年 11 月	11.1	44.4	22.3	22.2	0.0	0.0
平成 18 年 2 月(見通し)	11.1	22.2	11.1	0.0	11.1	11.1

最上

**建設業：引き続き低迷している。**

業況は、自社の業況DI値が13.4となっており、前回より1.6ポイント悪化するなど、引き続き低迷している。来期の見通しについても、すべてのDI値が悪化していることから、さらなる景気の悪化も懸念される。

表15 建設業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
平成17年8月	11.8	35.3	11.8	23.5	5.9	35.3	29.4
平成17年11月	13.4	40.0	6.7	26.7	0.0	6.6	26.6
平成18年2月(見通し)	53.3	73.3	26.7	40.0	46.7	26.6	66.7

**製造業：上向きつつある。**

業況は、自社の業況DI値が42.8となっており、一服感のみられた前回調査時点から再び上向きつつある。来期の見通しについては、今期と比べて回復は鈍化するものの、引き続き好調を維持する見込み。DI値は14.3であった。

表16 製造業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年8月	0.0	20.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0	20.0
平成17年11月	42.8	28.6	71.4	14.3	71.4	42.8	14.3	0.0
平成18年2月(見通し)	14.3	14.3	14.3	0.0	71.4	28.6	0.0	28.6

**卸・小売業：一進一退で推移している。**

業況は、自社の業況DI値が20.0となっており、前回より37.1ポイント改善するなど、一進一退で推移している。来期の見通しについては、各DI値の大きな変動も見られないことから、横ばいで推移する見込み。

表17 卸・小売業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年8月	57.1	57.1	28.5	28.5	57.1	28.6	0.0	28.6
平成17年11月	20.0	40.0	40.0	20.0	40.0	0.0	20.0	40.0
平成18年2月(見通し)	20.0	20.0	20.0	0.0	20.0	60.0	20.0	20.0

**サービス業：**

統計的に有意と見なし得る十分なサンプル数が得られなかったため、今回は結果の公表を差し控させていただきます。なお、DI値は参考値として掲載しております。

表18 サービス業の動向（最上）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
平成17年8月	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3
平成17年11月	100.0	50.0	100.0	50.0	100.0	100.0
平成18年2月(見通し)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

置賜

**建設業：底離れしつつある。**

業況は、自社の業況DI値が14.3となっており、前回より23.4ポイント改善するなど、底離れしつつある。ただ、来期の見通しは、DI値が28.6となっており、再びマイナスに転じるなど、一進一退で推移する見込み。

表19 建設業の動向（置賜）

(前期比)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
(調査時点)							
平成17年8月	9.1	27.3	18.2	45.4	0.0	27.3	27.3
平成17年11月	14.3	42.9	0.0	42.9	0.0	14.3	28.6
平成18年2月(見通し)	28.6	57.2	21.5	42.8	42.8	21.4	50.0

**製造業：上向いている。**

業況は、自社の業況DI値が18.2となっており、2期連続で改善するなど、上向いている。来期の見通しについても、売上高や営業利益の各DI値が引き続き改善する予想となっており、好調を維持する見込み。

表20 製造業の動向（置賜）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年8月	5.9	23.5	11.8	17.7	35.3	17.6	5.8	5.9
平成17年11月	18.2	13.6	4.6	4.6	31.8	9.1	22.8	4.5
平成18年2月(見通し)	22.8	9.1	18.2	13.6	27.3	13.7	4.6	22.8

**卸・小売業：一服感がみられる。**

業況は、自社の業況DI値が7.2となっており、前回より8.2ポイント悪化するなど、一服感がみられる。来期の見通しについては、各DI値ともやや弱含みの予想となるなど、伸び悩みの展開となる見込み。

表21 卸・小売業の動向（置賜）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
(調査時点)								
平成17年8月	15.4	15.4	30.7	0.0	38.5	0.0	23.1	23.1
平成17年11月	7.2	14.3	14.3	14.3	42.9	35.7	14.3	7.1
平成18年2月(見通し)	0.0	0.0	7.2	7.2	14.3	7.2	7.1	28.6

**サービス業：一服感がみられる。**

業況は、自社の業況DI値が20.0となっており、前回より30.0ポイント悪化するなど、一服感がみられる。来期の見通しについても、引き続き各DI値がマイナスとなるなど、伸び悩みの展開となる見込み。

表22 サービス業の動向（置賜）

(前期比)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
(調査時点)						
平成17年8月	10.0	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0
平成17年11月	20.0	40.0	40.0	70.0	50.0	10.0
平成18年2月(見通し)	10.0	30.0	30.0	60.0	10.0	30.0



庄内田川

**建設業：引き続き低迷している。**

業況は、自社の業況DI値が14.3となっており、前回より22.5ポイント改善したものの、引き続き低迷している。来期の見通しについても、すべてのDI値が悪化していることから、さらなる景気の悪化も懸念される。

表23 建設業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
平成17年8月	36.8	68.4	63.1	57.9	52.6	21.0	26.3
平成17年11月	14.3	38.1	19.1	47.6	14.3	23.8	42.8
平成18年2月(見通し)	42.8	52.3	28.6	52.4	38.1	9.6	47.6

**製造業：景気は上向いている。**

業況は、自社の業況DI値が8.7となっており、前回より4.7ポイント改善するなど、景気は上向いている。来期の見通しについても、売上高や営業利益の各DI値が引き続き改善する予想となっており、好調を維持する見込み。

表24 製造業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
平成17年8月	4.0	20.0	0.0	40.0	60.0	8.0	0.0	20.0
平成17年11月	8.7	17.4	8.7	21.7	52.2	13.0	4.3	8.7
平成18年2月(見通し)	26.1	8.7	26.1	17.4	30.4	21.7	13.1	8.7

**卸・小売業：景気は上向いている。**

業況は、自社の業況DI値が15.0となっており、前回より2.5ポイント改善するなど、景気は上向いている。ただ、来期の見通しについては、各DI値の悪化が予想されるなど、回復にやや一服感が見込まれる。

表25 卸・小売業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
平成17年8月	12.5	6.3	18.7	6.2	12.5	6.3	6.3	25.0
平成17年11月	15.0	15.0	25.0	15.0	25.0	15.0	5.0	30.0
平成18年2月(見通し)	10.0	30.0	0.0	25.0	35.0	40.0	20.0	45.0

**サービス業：一進一退で推移している。**

業況は、自社の業況DI値が15.4となっており、前回より21.3ポイント改善するなど、一進一退で推移している。来期の見通しについては、DI値の大幅な悪化もないことから、上向く兆しがみられる。

表26 サービス業の動向（庄内田川）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
平成17年8月	5.9	29.4	0.0	17.7	17.6	29.4
平成17年11月	15.4	30.8	23.1	23.1	0.0	7.7
平成18年2月(見通し)	15.4	23.1	0.0	15.4	7.7	0.0

庄内飽海

**建設業：引き続き低迷している。**

業況は、自社の業況DI値が 11.1 となっており、27.0 ポイント改善したものの、引き続き低迷している。来期の見通しについても、概ね各DI値が悪化する予想となるなど、さらなる悪化も懸念される。

表 2 7 建設業の動向（庄内飽海）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	完成工事高	営業利益	手持工事高	人員人手	資金繰り
平成 17 年 8 月	38.1	52.3	42.8	66.7	42.8	19.1	28.6
平成 17 年 11 月	11.1	33.3	33.3	22.2	16.7	16.6	27.8
平成 18 年 2 月(見通し)	27.8	44.4	38.9	38.9	33.3	16.7	27.7

**製造業：引き続き好調を維持している。**

業況は、自社の業況DI値が 22.8 となっており、前回より 7.6 ポイント悪化したものの、引き続き好調を維持している。来期の見通しについても、各DI値の大幅な悪化も予想されていないことから、好調を維持する見込み。

表 2 8 製造業の動向（庄内飽海）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
平成 17 年 8 月	30.4	4.3	30.5	21.7	43.5	13.1	8.7	4.3
平成 17 年 11 月	22.8	0.0	4.5	27.2	54.5	4.5	4.6	9.1
平成 18 年 2 月(見通し)	22.8	13.7	31.8	22.7	22.7	27.3	4.6	22.7

**卸・小売業：低迷している。**

業況は、自社の業況DI値が 33.3 となっており、前回より 26.6 ポイント悪化するなど、低迷している。来期の見通しについては、一部のDI値に改善の予想も見られるが、概ね低調に推移する見込み。

表 2 9 卸・小売業の動向（庄内飽海）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
平成 17 年 8 月	6.7	26.7	13.3	6.6	40.0	26.7	0.0	20.0
平成 17 年 11 月	33.3	33.3	33.4	66.7	55.6	11.1	11.1	44.4
平成 18 年 2 月(見通し)	0.0	22.2	22.2	11.1	11.1	44.4	22.2	11.1

**サービス業：低迷している。**

業況は、自社の業況DI値が 21.0 となっており、前回より 9.9 ポイント悪化するなど、低迷している。来期の見通しについては、一部のDI値に改善の予想も見られるが、概ね低調に推移する見込み。

表 3 0 サービス業の動向（庄内飽海）

(前期比) (調査時点)	自社業況	業界業況	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
平成 17 年 8 月	11.1	33.3	16.7	5.6	5.5	27.7
平成 17 年 11 月	21.0	21.0	21.1	26.3	5.3	21.0
平成 18 年 2 月(見通し)	5.3	15.8	21.0	26.3	5.3	15.8

### 3. 景気天気図

天気図とは、地域別・業種別の景気動向を見比べるため、自社の業況DI値（前期比、来期の見通し）を5段階に分けて図解したもの。「天気図の凡例」をご参照のこと。

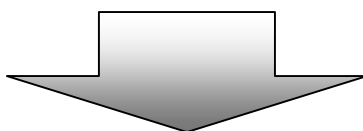
（天気図の凡例）

特に好調 DI > 30	好調 30 > DI > 10	まあまあ 10 > DI > 10	不振 10 > DI > 30	きわめて不振 30 > DI

表31 天気概況（前期比）

前回調査（平成17年8月）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							



今回調査（平成17年11月）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

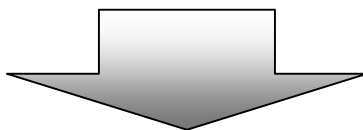


表3 2 天気予報（来期の見通し）

今回調査（平成 17 年 11 月）

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

#### 4. 特別調査：冬季ボーナス支給予定額の動向について

##### 支給予定額は「減らす」超。景気回復に向けて不安材料に。

冬季ボーナス支給予定額の動向は、「増やす」と回答した企業から「減らす」と回答した企業の割合を差し引いたDI値でみて、全業種の支給予定総額は昨年冬季比 12.4、夏季比 8.1 となっており、いずれも「減らす」超。また、従業員1人あたり支給予定額についても、全業種で昨年冬季比 9.8、夏季比 5.3 となっており、同様に「減らす」超であった。

一方、業種別の動向は、卸・小売業で1人あたり支給予定額が夏季比 4.5 となり、唯一「増やす」超となったものの、それ以外の業種では支給予定総額、1人あたり支給予定額ともに「減らす」超であった。

ボーナス支給予定総額の動向（DI値）

	全業種	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
昨年冬季比	12.4	26.3	6.3	3.4	14.6
夏季比	8.1	21.2	0.8	1.1	11.0

1人あたりボーナス支給予定額の動向（DI値）

	全業種	建設業	製造業	卸・小売業	サービス業
昨年冬季比	9.8	20.2	4.7	1.1	14.6
夏季比	5.3	16.2	0.0	4.5	11.0

< 参考資料 1 : アンケート調査単純集計結果 >

表 1 - 1 結果の概要

( 調査対象企業数 )

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	29	40	56	68	193
村山北部	24	40	19	25	108
最上	26	11	12	9	58
置賜	26	38	28	30	122
庄内田川	35	36	36	30	137
庄内飽海	42	38	34	29	143
合計	182	203	185	191	761

( 回答企業数 )

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	19	24	29	29	101
村山北部	12	29	11	9	61
最上	15	7	5	2	29
置賜	14	22	14	10	60
庄内田川	21	23	20	13	77
庄内飽海	18	22	9	19	68
合計	99	127	88	82	396

( 回答率 )

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	平均
村山南部	65.5	60.0	51.8	42.6	52.3
村山北部	50.0	72.5	57.9	36.0	56.5
最上	57.7	63.6	41.7	22.2	50.0
置賜	53.8	57.9	50.0	33.3	49.2
庄内田川	60.0	63.9	55.6	43.3	56.2
庄内飽海	42.9	57.9	26.5	65.5	47.6
平均	54.4	62.6	47.6	42.9	52.0

表1-2 自社の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	28.3	45.5	26.3	2.0	28.3	47.7	24.0	4.3	23.0	55.1	22.0	1.0
村山南部	30.7	45.5	23.8	6.9	29.7	49.5	20.8	8.9	26.7	55.4	17.8	8.9
村山北部	31.1	47.5	21.3	9.8	27.9	42.6	29.5	1.6	27.9	52.5	19.7	8.2
最上	24.1	44.8	31.0	6.9	31.0	51.7	17.2	13.8	10.3	58.6	31.0	20.7
置賜	30.0	46.7	23.3	6.7	30.0	48.3	21.7	8.3	21.7	56.7	21.7	0.0
庄内田川	20.8	51.9	27.3	6.5	26.0	53.2	20.8	5.2	22.1	51.9	26.0	3.9
庄内飽海	30.9	35.3	33.8	2.9	26.5	41.2	32.4	5.9	20.6	57.4	22.1	1.5

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	14.1	48.5	37.4	23.3	21.2	47.5	31.3	10.1	10.1	40.4	49.5	39.4
村山南部	5.3	57.9	36.8	31.5	15.8	47.4	36.8	21.0	5.3	47.4	47.4	42.1
村山北部	8.3	58.3	33.3	25.0	16.7	58.3	25.0	8.3	8.3	41.7	50.0	41.7
最上	13.3	40.0	46.7	33.4	13.3	60.0	26.7	13.4	6.7	33.3	60.0	53.3
置賜	35.7	50.0	14.3	21.4	35.7	42.9	21.4	14.3	14.3	42.9	42.9	28.6
庄内田川	9.5	52.4	38.1	28.6	19.0	47.6	33.3	14.3	14.3	28.6	57.1	42.8
庄内飽海	16.7	33.3	50.0	33.3	27.8	33.3	38.9	11.1	11.1	50.0	38.9	27.8

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	40.9	37.8	21.3	19.6	37.0	40.9	22.0	15.0	34.6	54.3	11.0	23.6
村山南部	45.8	37.5	16.7	29.1	37.5	45.8	16.7	20.8	33.3	58.3	8.3	25.0
村山北部	44.8	37.9	17.2	27.6	34.5	31.0	34.5	0.0	34.5	55.2	10.3	24.2
最上	42.9	42.9	14.3	28.6	57.1	28.6	14.3	42.8	14.3	85.7	0.0	14.3
置賜	31.8	40.9	27.3	4.5	36.4	45.5	18.2	18.2	36.4	50.0	13.6	22.8
庄内田川	26.1	43.5	30.4	4.3	26.1	56.5	17.4	8.7	39.1	47.8	13.0	26.1
庄内飽海	54.5	27.3	18.2	36.3	45.5	31.8	22.7	22.8	36.4	50.0	13.6	22.8

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	22.7	55.7	21.6	1.1	22.7	61.4	15.9	6.8	19.3	65.9	14.8	4.5
村山南部	31.0	48.3	20.7	10.3	24.1	62.1	13.8	10.3	20.7	69.0	10.3	10.4
村山北部	18.2	72.7	9.1	9.1	18.2	72.7	9.1	9.1	36.4	45.5	18.2	18.2
最上	0.0	80.0	20.0	20.0	20.0	80.0	0.0	20.0	20.0	80.0	0.0	20.0
置賜	28.6	50.0	21.4	7.2	28.6	50.0	21.4	7.2	14.3	71.4	14.3	0.0
庄内田川	25.0	55.0	20.0	5.0	30.0	55.0	15.0	15.0	10.0	70.0	20.0	10.0
庄内飽海	0.0	55.6	44.4	44.4	0.0	66.7	33.3	33.3	22.2	55.6	22.2	0.0

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	31.7	42.7	25.6	6.1	29.3	43.9	26.8	2.5	24.4	62.2	13.4	11.0
村山南部	34.5	41.4	24.1	10.4	37.9	41.4	20.7	17.2	41.4	44.8	13.8	27.6
村山北部	33.3	33.3	33.3	0.0	33.3	22.2	44.4	11.1	22.2	66.7	11.1	11.1
最上	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	20.0	50.0	30.0	10.0	10.0	60.0	30.0	20.0	10.0	70.0	20.0	10.0
庄内田川	23.1	61.5	15.4	7.7	30.8	53.8	15.4	15.4	23.1	69.2	7.7	15.4
庄内飽海	31.6	36.8	31.6	0.0	15.8	47.4	36.8	21.0	10.5	73.7	15.8	5.3

表1-3 業界の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	13.6	50.5	35.9	22.3	11.6	55.8	32.6	21.0	12.4	58.1	29.5	17.1
村山南部	13.9	53.5	32.7	18.8	13.9	53.5	32.7	18.8	14.9	61.4	23.8	8.9
村山北部	11.5	54.1	34.4	22.9	9.8	60.7	29.5	19.7	14.8	59.0	26.2	11.4
最上	13.8	34.5	51.7	37.9	20.7	41.4	37.9	17.2	6.9	48.3	44.8	37.9
置賜	18.3	43.3	38.3	20.0	10.0	55.0	35.0	25.0	11.7	55.0	33.3	21.6
庄内田川	7.8	55.8	36.4	28.6	7.8	59.7	32.5	24.7	10.4	55.8	33.8	23.4
庄内飽海	17.6	50.0	32.4	14.8	11.8	57.4	30.9	19.1	11.8	61.8	26.5	14.7

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	6.1	35.4	58.6	52.5	7.1	39.4	53.5	46.4	4.0	33.3	62.6	58.6
村山南部	0.0	36.8	63.2	63.2	0.0	31.6	68.4	68.4	0.0	36.8	63.2	63.2
村山北部	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	41.7	58.3	58.3	0.0	33.3	66.7	66.7
最上	0.0	26.7	73.3	73.3	13.3	33.3	53.3	40.0	6.7	13.3	80.0	73.3
置賜	14.3	35.7	50.0	35.7	7.1	42.9	50.0	42.9	7.1	28.6	64.3	57.2
庄内田川	9.5	38.1	52.4	42.9	9.5	42.9	47.6	38.1	4.8	38.1	57.1	52.3
庄内飽海	11.1	38.9	50.0	38.9	11.1	44.4	44.4	33.3	5.6	44.4	50.0	44.4

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	25.2	52.0	22.8	2.4	19.7	58.3	22.0	2.3	24.4	60.6	15.0	9.4
村山南部	25.0	54.2	20.8	4.2	25.0	54.2	20.8	4.2	29.2	58.3	12.5	16.7
村山北部	20.7	62.1	17.2	3.5	17.2	69.0	13.8	3.4	27.6	58.6	13.8	13.8
最上	42.9	42.9	14.3	28.6	42.9	42.9	14.3	28.6	14.3	85.7	0.0	14.3
置賜	27.3	40.9	31.8	4.5	18.2	50.0	31.8	13.6	13.6	63.6	22.7	9.1
庄内田川	8.7	65.2	26.1	17.4	8.7	65.2	26.1	17.4	26.1	56.5	17.4	8.7
庄内飽海	40.9	36.4	22.7	18.2	22.7	54.5	22.7	0.0	27.3	59.1	13.6	13.7

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	10.2	58.0	31.8	21.6	9.1	64.8	26.1	17.0	11.4	68.2	20.5	9.1
村山南部	13.8	55.2	31.0	17.2	13.8	62.1	24.1	10.3	20.7	65.5	13.8	6.9
村山北部	9.1	63.6	27.3	18.2	9.1	63.6	27.3	18.2	9.1	72.7	18.2	9.1
最上	0.0	40.0	60.0	60.0	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	80.0	20.0	20.0
置賜	14.3	64.3	21.4	7.1	7.1	71.4	21.4	14.3	14.3	71.4	14.3	0.0
庄内田川	10.0	55.0	35.0	25.0	10.0	65.0	25.0	15.0	5.0	60.0	35.0	30.0
庄内飽海	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	77.8	22.2	22.2

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	8.5	58.5	32.9	24.4	7.3	62.2	30.5	23.2	4.9	73.2	22.0	17.1
村山南部	13.8	62.1	24.1	10.3	13.8	58.6	27.6	13.8	6.9	75.9	17.2	10.3
村山北部	0.0	44.4	55.6	55.6	0.0	55.6	44.4	44.4	0.0	77.8	22.2	22.2
最上	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	10.0	30.0	60.0	50.0	0.0	60.0	40.0	40.0	10.0	50.0	40.0	30.0
庄内田川	0.0	69.2	30.8	30.8	0.0	69.2	30.8	30.8	0.0	76.9	23.1	23.1
庄内飽海	5.3	68.4	26.3	21.0	5.3	68.4	26.3	21.0	5.3	73.7	21.1	15.8



表1 - 4 売上高、完成工事高（建設業）

（全業種）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	33.3	28.5	38.1	4.8	31.8	34.1	34.1	2.3	26.0	49.5	24.5	1.5
村山南部	33.7	29.7	36.6	2.9	33.7	37.6	28.7	5.0	28.7	50.5	20.8	7.9
村山北部	36.1	31.1	32.8	3.3	29.5	32.8	37.7	8.2	31.1	49.2	19.7	11.4
最上	34.5	27.6	37.9	3.4	44.8	37.9	17.2	27.6	20.7	51.7	27.6	6.9
置賜	35.0	28.3	36.7	1.7	33.3	31.7	35.0	1.7	21.7	55.0	23.3	1.6
庄内田川	26.0	33.8	40.3	14.3	28.6	37.7	33.8	5.2	26.0	48.1	26.0	0.0
庄内飽海	36.8	19.1	44.1	7.3	27.9	26.5	45.6	17.7	23.5	44.1	32.4	8.9

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	20.2	32.3	47.5	27.3	25.3	32.3	42.4	17.1	16.2	39.4	44.4	28.2
村山南部	31.6	21.1	47.4	15.8	36.8	10.5	52.6	15.8	15.8	52.6	31.6	15.8
村山北部	8.3	58.3	33.3	25.0	8.3	58.3	33.3	25.0	8.3	41.7	50.0	41.7
最上	20.0	26.7	53.3	33.3	20.0	53.3	26.7	6.7	20.0	33.3	46.7	26.7
置賜	35.7	21.4	42.9	7.2	42.9	14.3	42.9	0.0	21.4	35.7	42.9	21.5
庄内田川	9.5	42.9	47.6	38.1	23.8	33.3	42.9	19.1	19.0	33.3	47.6	28.6
庄内飽海	16.7	27.8	55.6	38.9	16.7	33.3	50.0	33.3	11.1	38.9	50.0	38.9

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	44.1	21.3	34.6	9.5	39.4	29.9	30.7	8.7	37.8	50.4	11.8	26.0
村山南部	37.5	29.2	33.3	4.2	37.5	37.5	25.0	12.5	41.7	45.8	12.5	29.2
村山北部	48.3	20.7	31.0	17.3	34.5	27.6	37.9	3.4	37.9	51.7	10.3	27.6
最上	57.1	14.3	28.6	28.5	85.7	0.0	14.3	71.4	14.3	85.7	0.0	14.3
置賜	36.4	22.7	40.9	4.5	36.4	31.8	31.8	4.6	36.4	45.5	18.2	18.2
庄内田川	39.1	21.7	39.1	0.0	34.8	39.1	26.1	8.7	39.1	47.8	13.0	26.1
庄内飽海	54.5	13.6	31.8	22.7	40.9	22.7	36.4	4.5	40.9	50.0	9.1	31.8

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	29.5	33.0	37.5	8.0	27.3	44.3	28.4	1.1	23.9	55.7	20.5	3.4
村山南部	31.0	31.0	37.9	6.9	27.6	51.7	20.7	6.9	20.7	58.6	20.7	0.0
村山北部	36.4	36.4	27.3	9.1	36.4	36.4	27.3	9.1	36.4	54.5	9.1	27.3
最上	20.0	60.0	20.0	0.0	40.0	60.0	0.0	40.0	40.0	40.0	20.0	20.0
置賜	42.9	28.6	28.6	14.3	35.7	42.9	21.4	14.3	14.3	78.6	7.1	7.2
庄内田川	20.0	35.0	45.0	25.0	15.0	45.0	40.0	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0
庄内飽海	22.2	22.2	55.6	33.4	22.2	22.2	55.6	33.4	22.2	33.3	44.4	22.2

（サービス業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	36.6	30.5	32.9	3.7	32.9	31.7	35.4	2.5	22.0	53.7	24.4	2.4
村山南部	34.5	34.5	31.0	3.5	34.5	41.4	24.1	10.4	34.5	44.8	20.7	13.8
村山北部	33.3	22.2	44.4	11.1	33.3	11.1	55.6	22.3	33.3	44.4	22.2	11.1
最上	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	20.0	50.0	30.0	10.0	10.0	40.0	50.0	40.0	0.0	70.0	30.0	30.0
庄内田川	38.5	38.5	23.1	15.4	46.2	30.8	23.1	23.1	15.4	69.2	15.4	0.0
庄内飽海	42.1	15.8	42.1	0.0	26.3	26.3	47.4	21.1	15.8	47.4	36.8	21.0

表1-5 営業利益

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	23.7	35.9	40.4	16.7	22.7	39.9	37.4	14.7	20.5	51.5	28.0	7.5
村山南部	27.7	37.6	34.7	7.0	25.7	42.6	31.7	6.0	26.7	50.5	22.8	3.9
村山北部	24.6	34.4	41.0	16.4	21.3	42.6	36.1	14.8	18.0	60.7	21.3	3.3
最上	17.2	44.8	37.9	20.7	20.7	48.3	31.0	10.3	10.3	58.6	31.0	20.7
置賜	16.7	38.3	45.0	28.3	15.0	43.3	41.7	26.7	16.7	50.0	33.3	16.6
庄内田川	19.5	36.4	44.2	24.7	22.1	36.4	41.6	19.5	19.5	48.1	32.5	13.0
庄内飽海	30.9	27.9	41.2	10.3	27.9	30.9	41.2	13.3	22.1	47.1	30.9	8.8

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	11.1	34.3	54.5	43.4	15.2	35.4	49.5	34.3	9.1	39.4	51.5	42.4
村山南部	10.5	21.1	68.4	57.9	21.1	15.8	63.2	42.1	10.5	47.4	42.1	31.6
村山北部	16.7	41.7	41.7	25.0	16.7	50.0	33.3	16.6	8.3	33.3	58.3	50.0
最上	6.7	40.0	53.3	46.6	13.3	46.7	40.0	26.7	13.3	33.3	53.3	40.0
置賜	7.1	35.7	57.1	50.0	7.1	42.9	50.0	42.9	14.3	28.6	57.1	42.8
庄内田川	9.5	42.9	47.6	38.1	9.5	33.3	57.1	47.6	0.0	47.6	52.4	52.4
庄内飽海	16.7	27.8	55.6	38.9	22.2	33.3	44.4	22.2	11.1	38.9	50.0	38.9

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	35.4	27.6	37.0	1.6	33.1	33.1	33.9	0.8	32.3	52.0	15.7	16.6
村山南部	37.5	29.2	33.3	4.2	25.0	50.0	25.0	0.0	33.3	54.2	12.5	20.8
村山北部	34.5	24.1	41.4	6.9	27.6	37.9	34.5	6.9	20.7	72.4	6.9	13.8
最上	42.9	42.9	14.3	28.6	42.9	28.6	28.6	14.3	14.3	71.4	14.3	0.0
置賜	27.3	36.4	36.4	9.1	31.8	31.8	36.4	4.6	31.8	50.0	18.2	13.6
庄内田川	17.4	26.1	56.5	39.1	26.1	26.1	47.8	21.7	43.5	30.4	26.1	17.4
庄内飽海	59.1	18.2	22.7	36.4	54.5	18.2	27.3	27.2	40.9	40.9	18.2	22.7

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	17.0	48.9	34.1	17.1	14.8	53.4	31.8	17.0	15.9	64.8	19.3	3.4
村山南部	27.6	51.7	20.7	6.9	24.1	51.7	24.1	0.0	24.1	58.6	17.2	6.9
村山北部	9.1	54.5	36.4	27.3	9.1	54.5	36.4	27.3	18.2	63.6	18.2	0.0
最上	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	14.3	57.1	28.6	14.3	7.1	71.4	21.4	14.3	7.1	78.6	14.3	7.2
庄内田川	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	45.0	35.0	15.0	5.0	65.0	30.0	25.0
庄内飽海	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	33.3	66.7	66.7	33.3	44.4	22.2	11.1

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	28.0	36.6	35.4	7.4	24.4	41.5	34.1	9.7	20.7	51.2	28.0	7.3
村山南部	31.0	41.4	27.6	3.4	31.0	44.8	24.1	6.9	34.5	41.4	24.1	10.4
村山北部	22.2	33.3	44.4	22.2	22.2	33.3	44.4	22.2	22.2	55.6	22.2	0.0
最上	50.0	50.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	10.0	20.0	70.0	60.0	0.0	30.0	70.0	70.0	0.0	40.0	60.0	60.0
庄内田川	38.5	38.5	23.1	15.4	38.5	46.2	15.4	23.1	30.8	53.8	15.4	15.4
庄内飽海	26.3	36.8	36.8	10.5	15.8	42.1	42.1	26.3	5.3	63.2	31.6	26.3

表1-6 人員や人手

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	21.0	67.7	11.4	9.6	20.7	67.9	11.4	9.3	14.6	69.4	15.9	1.3
村山南部	20.8	69.3	9.9	10.9	20.8	68.3	10.9	9.9	22.8	63.4	13.9	8.9
村山北部	9.8	83.6	6.6	3.2	8.2	85.2	6.6	1.6	14.8	73.8	11.5	3.3
最上	31.0	48.3	20.7	10.3	34.5	48.3	17.2	17.3	10.3	62.1	27.6	17.3
置賜	36.7	53.3	10.0	26.7	35.0	53.3	11.7	23.3	5.0	83.3	11.7	6.7
庄内田川	16.9	68.8	14.3	2.6	16.9	70.1	13.0	3.9	15.6	63.6	20.8	5.2
庄内飽海	17.6	70.6	11.8	5.8	17.6	70.6	11.8	5.8	11.8	72.1	16.2	4.4

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	25.3	62.6	12.1	13.2	29.3	59.6	11.1	18.2	10.1	66.7	23.2	13.1
村山南部	36.8	52.6	10.5	26.3	42.1	47.4	10.5	31.6	21.1	57.9	21.1	0.0
村山北部	8.3	91.7	0.0	8.3	8.3	91.7	0.0	8.3	8.3	75.0	16.7	8.4
最上	26.7	40.0	33.3	6.6	33.3	40.0	26.7	6.6	6.7	60.0	33.3	26.6
置賜	28.6	57.1	14.3	14.3	28.6	57.1	14.3	14.3	0.0	78.6	21.4	21.4
庄内田川	28.6	61.9	9.5	19.1	33.3	57.1	9.5	23.8	19.0	52.4	28.6	9.6
庄内飽海	16.7	77.8	5.6	11.1	22.2	72.2	5.6	16.6	0.0	83.3	16.7	16.7

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	18.9	70.1	11.0	7.9	18.1	70.9	11.0	7.1	19.7	68.5	11.8	7.9
村山南部	16.7	75.0	8.3	8.4	16.7	75.0	8.3	8.4	20.8	62.5	16.7	4.1
村山北部	13.8	79.3	6.9	6.9	10.3	82.8	6.9	3.4	24.1	72.4	3.4	20.7
最上	28.6	57.1	14.3	14.3	28.6	57.1	14.3	14.3	28.6	42.9	28.6	0.0
置賜	36.4	54.5	9.1	27.3	36.4	50.0	13.6	22.8	4.5	86.4	9.1	4.6
庄内田川	8.7	73.9	17.4	8.7	8.7	78.3	13.0	4.3	26.1	60.9	13.0	13.1
庄内飽海	18.2	68.2	13.6	4.6	18.2	68.2	13.6	4.6	18.2	68.2	13.6	4.6

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	15.9	72.7	11.4	4.5	13.6	73.9	12.5	1.1	11.4	70.5	18.2	6.8
村山南部	13.8	75.9	10.3	3.5	10.3	75.9	13.8	3.5	20.7	65.5	13.8	6.9
村山北部	0.0	90.9	9.1	9.1	0.0	90.9	9.1	9.1	0.0	81.8	18.2	18.2
最上	20.0	80.0	0.0	20.0	20.0	80.0	0.0	20.0	0.0	80.0	20.0	20.0
置賜	28.6	64.3	7.1	21.5	21.4	71.4	7.1	14.3	7.1	92.9	0.0	7.1
庄内田川	15.0	65.0	20.0	5.0	15.0	65.0	20.0	5.0	10.0	60.0	30.0	20.0
庄内飽海	22.2	66.7	11.1	11.1	22.2	66.7	11.1	11.1	11.1	55.6	33.3	22.2

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	24.4	64.6	11.0	13.4	22.0	67.1	11.0	11.0	15.9	73.2	11.0	4.9
村山南部	20.7	69.0	10.3	10.4	20.7	69.0	10.3	10.4	27.6	65.5	6.9	20.7
村山北部	11.1	77.8	11.1	0.0	11.1	77.8	11.1	0.0	11.1	66.7	22.2	11.1
最上	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	60.0	30.0	10.0	50.0	60.0	30.0	10.0	50.0	10.0	70.0	20.0	10.0
庄内田川	15.4	76.9	7.7	7.7	7.7	84.6	7.7	0.0	0.0	92.3	7.7	7.7
庄内飽海	15.8	68.4	15.8	0.0	10.5	73.7	15.8	5.3	15.8	73.7	10.5	5.3

表1-7 資金繰り

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	12.9	65.4	21.7	8.8	12.9	65.7	21.5	8.6	7.8	64.9	27.3	19.5
村山南部	19.8	70.3	9.9	9.9	17.8	71.3	10.9	6.9	12.9	72.3	14.9	2.0
村山北部	9.8	70.5	19.7	9.9	11.5	72.1	16.4	4.9	8.2	70.5	21.3	13.1
最上	6.9	62.1	31.0	24.1	13.8	58.6	27.6	13.8	0.0	55.2	44.8	44.8
置賜	13.3	61.7	25.0	11.7	13.3	61.7	25.0	11.7	3.3	61.7	35.0	31.7
庄内田川	10.4	59.7	29.9	19.5	10.4	58.4	31.2	20.8	7.8	57.1	35.1	27.3
庄内飽海	10.3	64.7	25.0	14.7	8.8	66.2	25.0	16.2	7.4	64.7	27.9	20.5

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	5.1	64.6	30.3	25.2	5.1	63.6	31.3	26.2	4.0	52.5	43.4	39.4
村山南部	10.5	84.2	5.3	5.2	10.5	78.9	10.5	0.0	5.3	84.2	10.5	5.2
村山北部	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	50.0	50.0	50.0
最上	6.7	53.3	40.0	33.3	6.7	60.0	33.3	26.6	0.0	33.3	66.7	66.7
置賜	7.1	57.1	35.7	28.6	7.1	57.1	35.7	28.6	7.1	35.7	57.1	50.0
庄内田川	4.8	52.4	42.9	38.1	4.8	47.6	47.6	42.8	4.8	42.9	52.4	47.6
庄内飽海	0.0	72.2	27.8	27.8	0.0	72.2	27.8	27.8	5.6	61.1	33.3	27.7

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	16.5	67.7	15.7	0.8	16.5	70.1	13.4	3.1	11.0	66.9	22.0	11.0
村山南部	20.8	70.8	8.3	12.5	16.7	75.0	8.3	8.4	20.8	58.3	20.8	0.0
村山北部	13.8	72.4	13.8	0.0	17.2	75.9	6.9	10.3	10.3	79.3	10.3	0.0
最上	14.3	71.4	14.3	0.0	14.3	71.4	14.3	0.0	0.0	71.4	28.6	28.6
置賜	18.2	59.1	22.7	4.5	18.2	59.1	22.7	4.5	4.5	68.2	27.3	22.8
庄内田川	8.7	69.6	21.7	13.0	8.7	73.9	17.4	8.7	13.0	65.2	21.7	8.7
庄内飽海	22.7	63.6	13.6	9.1	22.7	63.6	13.6	9.1	9.1	59.1	31.8	22.7

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	12.5	63.6	23.9	11.4	9.1	65.9	25.0	15.9	4.5	70.5	25.0	20.5
村山南部	20.7	72.4	6.9	13.8	13.8	75.9	10.3	3.5	10.3	79.3	10.3	0.0
村山北部	0.0	81.8	18.2	18.2	0.0	81.8	18.2	18.2	0.0	72.7	27.3	27.3
最上	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	80.0	20.0	20.0
置賜	14.3	64.3	21.4	7.1	14.3	64.3	21.4	7.1	0.0	71.4	28.6	28.6
庄内田川	15.0	50.0	35.0	20.0	10.0	50.0	40.0	30.0	0.0	55.0	45.0	45.0
庄内飽海	0.0	44.4	55.6	55.6	0.0	55.6	44.4	44.4	11.1	66.7	22.2	11.1

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	17.1	64.6	18.3	1.2	20.7	61.0	18.3	2.4	11.0	70.7	18.3	7.3
村山南部	24.1	58.6	17.2	6.9	27.6	58.6	13.8	13.8	13.8	69.0	17.2	3.4
村山北部	22.2	55.6	22.2	0.0	22.2	55.6	22.2	0.0	22.2	66.7	11.1	11.1
最上	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	10.0	70.0	20.0	10.0	10.0	70.0	20.0	10.0	0.0	70.0	30.0	30.0
庄内田川	15.4	69.2	15.4	0.0	23.1	61.5	15.4	7.7	15.4	69.2	15.4	0.0
庄内飽海	10.5	68.4	21.1	10.6	5.3	68.4	26.3	21.0	5.3	73.7	21.1	15.8

表1-8 在庫状況（製造業、卸・小売業）

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	15.0	59.8	25.2	10.2	13.4	63.0	23.6	10.2	6.3	67.7	26.0	19.7
村山南部	12.5	62.5	25.0	12.5	12.5	62.5	25.0	12.5	0.0	75.0	25.0	25.0
村山北部	17.2	65.5	17.2	0.0	13.8	69.0	17.2	3.4	6.9	75.9	17.2	10.3
最上	14.3	28.6	57.1	42.8	14.3	28.6	57.1	42.8	0.0	71.4	28.6	28.6
置賜	9.1	63.6	27.3	18.2	4.5	81.8	13.6	9.1	4.5	77.3	18.2	13.7
庄内田川	21.7	52.2	26.1	4.4	17.4	52.2	30.4	13.0	8.7	60.9	30.4	21.7
庄内飽海	13.6	63.6	22.7	9.1	18.2	59.1	22.7	4.5	13.6	45.5	40.9	27.3

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	13.6	60.2	26.1	12.5	14.8	68.2	17.0	2.2	2.3	65.9	31.8	29.5
村山南部	0.0	72.4	27.6	27.6	0.0	79.3	20.7	20.7	3.4	65.5	31.0	27.6
村山北部	9.1	72.7	18.2	9.1	18.2	72.7	9.1	9.1	0.0	81.8	18.2	18.2
最上	40.0	20.0	40.0	0.0	40.0	20.0	40.0	0.0	0.0	40.0	60.0	60.0
置賜	35.7	64.3	0.0	35.7	35.7	64.3	0.0	35.7	7.1	78.6	14.3	7.2
庄内田川	10.0	45.0	45.0	35.0	10.0	65.0	25.0	15.0	0.0	60.0	40.0	40.0
庄内飽海	22.2	55.6	22.2	0.0	22.2	66.7	11.1	11.1	0.0	55.6	44.4	44.4

表1-9 手持工事高（建設業）

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	19.2	37.4	43.4	24.2	26.3	39.4	34.3	8.0	14.1	36.4	49.5	35.4
村山南部	21.1	42.1	36.8	15.7	26.3	31.6	42.1	15.8	10.5	47.4	42.1	31.6
村山北部	16.7	58.3	25.0	8.3	25.0	58.3	16.7	8.3	16.7	50.0	33.3	16.6
最上	20.0	26.7	53.3	33.3	20.0	60.0	20.0	0.0	13.3	26.7	60.0	46.7
置賜	35.7	21.4	42.9	7.2	35.7	28.6	35.7	0.0	14.3	28.6	57.1	42.8
庄内田川	14.3	33.3	52.4	38.1	28.6	28.6	42.9	14.3	14.3	33.3	52.4	38.1
庄内飽海	11.1	44.4	44.4	33.3	22.2	38.9	38.9	16.7	16.7	33.3	50.0	33.3

表1-10 原材料仕入価格（製造業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	5.5	34.6	59.8	54.3	5.5	44.1	50.4	44.9	5.5	50.4	44.1	38.6
村山南部	4.2	45.8	50.0	45.8	4.2	62.5	33.3	29.1	4.2	50.0	45.8	41.6
村山北部	3.4	34.5	62.1	58.7	6.9	37.9	55.2	48.3	0.0	44.8	55.2	55.2
最上	0.0	28.6	71.4	71.4	0.0	28.6	71.4	71.4	0.0	28.6	71.4	71.4
置賜	9.1	40.9	50.0	40.9	9.1	50.0	40.9	31.8	0.0	72.7	27.3	27.3
庄内田川	8.7	21.7	69.6	60.9	8.7	30.4	60.9	52.2	8.7	52.2	39.1	30.4
庄内飽海	4.5	31.8	63.6	59.1	0.0	45.5	54.5	54.5	18.2	40.9	40.9	22.7

表1-11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	9.1	43.2	47.7	38.6	6.8	47.7	45.5	38.7	8.0	53.4	38.6	30.6
村山南部	3.4	44.8	51.7	48.3	3.4	55.2	41.4	38.0	3.4	55.2	41.4	38.0
村山北部	0.0	63.6	36.4	36.4	0.0	54.5	45.5	45.5	0.0	54.5	45.5	45.5
最上	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	80.0	20.0	20.0
置賜	21.4	14.3	64.3	42.9	21.4	14.3	64.3	42.9	28.6	28.6	42.9	14.3
庄内田川	20.0	35.0	45.0	25.0	10.0	55.0	35.0	25.0	0.0	65.0	35.0	35.0
庄内飽海	0.0	66.7	33.3	33.3	0.0	44.4	55.6	55.6	22.2	44.4	33.3	11.1

< 参考資料 2 : 基調判断用語の凡例 >

使用例：景気

<p>(DI 値)</p> <p>+ 100</p> <p>回復(改善)</p> <p>上向き</p> <p>底離れ</p> <p>底入れ</p> <p>(時間軸)</p> <p>- 100</p> <p><b>拡張局面</b></p>	<p>景気は回復している</p> <p>景気は回復しつつある</p> <p>景気は回復の兆しがみられる</p> <p>景気は上向いている</p> <p>景気は上向きつつある</p> <p>景気は上向き兆しがみられる</p> <p>景気は底離れした</p> <p>景気は底離れしつつある</p> <p>景気は底離れの兆しがみられる</p> <p>景気は底入れした</p> <p>景気は底入れしつつある</p> <p>景気は底入れの兆しがみられる</p>
<p><b>横向き局面</b></p> <p>一服 → 一服 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待大)</p> <p>踊り場 → 踊り場 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p> <p>一進一退 → 一進一退 : 増減を繰り返しているが、水準は不変</p> <p>横ばい → 横ばい : 横ばいとなっている</p> <p>伸び悩み → 伸び悩み : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待大)</p> <p>低迷(低調) → 低迷 : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p>	
<p>(DI 値)</p> <p>+ 100</p> <p>鈍化</p> <p>減速</p> <p>弱含み</p> <p>悪化(減少)</p> <p>(時間軸)</p> <p>- 100</p> <p><b>後退局面</b></p>	<p>景気は鈍化の兆しがみられる</p> <p>景気は鈍化しつつある</p> <p>景気は鈍化している</p> <p>景気は減速の兆しがみられる</p> <p>景気は減速しつつある</p> <p>景気は減速している</p> <p>景気は弱含みの兆しがみられる</p> <p>景気は弱含みつつある</p> <p>景気は弱含んでいる</p> <p>景気は悪化の兆しがみられる</p> <p>景気は悪化しつつある</p> <p>景気は悪化している</p>

### < 参考資料 3 : 調査の概要 >

- **調査の目的**

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内景気の動向について把握するために実施した。

- **調査の方法**

オンラインならびにヒアリングによるアンケート。

- **調査時期ならびに結果公表のスケジュール**

表 3 - 1 の通り。

**表 3 - 1 調査時期・結果公表のスケジュール**

調査期	調査時期	公表（速報版）	公表（確報版）
前年 10 - 12 月期	2 月	2 月下旬	3 月
1 - 3 月期	5 月	5 月下旬	6 月
4 - 6 月期	8 月	8 月下旬	9 月
7 - 9 月期	11 月	11 月下旬	12 月

(注 1) 回答はすべて直近の四半期決算をベースに依頼している。調査の対象となった企業によっては決算期が異なる場合もあるが、レポートをまとめるにあたっては決算期を表 3-1 に掲載した「調査期」に統一している。

(注 2) 「速報版」とは、アンケート調査の結果を単純集計したものを指し、ヒアリング調査や各種分析結果を含まない内容のこと。「確報版」とは、アンケート調査とヒアリング調査の結果を踏まえて、当社が独自に分析した結果を報告するものを指す。

- **調査対象企業**

オンライン調査は 761 社、ヒアリング調査は 28 社である。

- **業種分類**

建設業、製造業、卸・小売業、サービス業の 4 業種である。

- **地域区分**

表 3 - 2 の通り。

**表 3 - 2 地域区分**

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上山市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最 上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置 賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町



● 調査の内容

アンケート調査は、各企業の業況判断について3肢択一方式を採っている。毎回必ず調査する「定例調査」と、調査時期にふさわしい経済トピックス等について調査する「特別調査」とを設けている。定例調査の項目は表3-3の通り。

表3-3 定例調査項目と回答の選択肢

項目	選択肢（択一方式）		
自社の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど良くない	3. 悪い
業界の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど良くない	3. 悪い
売上高（建設業を除く）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
完成工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
営業利益（共通項目）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
人員や人手（共通項目）	1. 足りない	2. ちょうどよい	3. 余っている
資金繰り（共通項目）	1. 楽になった	2. さほど変わらない	3. 厳しい
原材料等の仕入価格（製造業）	1. 下がった	2. さほど下がっていない	3. 上がった
製（商）品の仕入価（卸・小売業）	1. 下がった	2. さほど下がっていない	3. 上がった
在庫状況（製造業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
手持工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った

（注3）各項目とも「前年同期比」、「前期比」、「来期の見通し」について、それぞれ3肢択一方式を採っている。

● 集計方法

各項目とも、現状判断、先行き見通しについてそれぞれDI値を算出する。DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、算出方法は次の通り。

例) 自社の業況DI値

$$= (\text{「1. 良い」と回答した企業の割合}) - (\text{「3. 悪い」と回答した企業の割合})$$

たとえば「自社の業況DI値」がプラスであれば、相対的に自社の業況が良いと判断した企業が多いことになる。また、業況の変化の方向（良くなっているか、悪くなっているか）についても分かる。

ちなみに、他のDI値についても同様に、選択肢「1. 」(表4「選択肢」欄をご参照のこと)を選んだ企業の割合から選択肢「3. 」を選んだ企業の割合を差し引いて算出する。

(以上)

<お問い合わせ先>

株式会社荘銀総合研究所・研究開発グループ 熊本/齋藤(信)  
〒990-0043 山形県山形市本町1-4-21 荘銀山形ビル8F  
TEL: 023-626-9017 FAX: 023-626-9038  
E-mail: fsn@sfsi.co.jp URL: http://www.sfsi.co.jp/